

第 50 回 (2021 年度)  
九州臨床検査精度管理研究会  
精度管理調査  
(2021 年 9 月)

生化学部門 (尿検査・血球数算定・凝固検査・生化学検査・血漿蛋白・蛋白分画検査・HbA1c)

血清部門 (免疫アッセイ・免疫血清・輸血関連検査)

生理検査部門 (生理検査)

精度管理調査手引書

九州臨床検査精度管理研究会

# 第 50 回 (2021 年度) 九州臨床検査精度管理調査について

拝啓

貴施設には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。この度は、九州臨床検査精度管理研究会にご賛同いただき、本調査への参加を賜り、誠にありがとうございます。

本研究会は本年をもちまして 50 回目を迎えることと相成りました。本年より Web 精度管理システムを刷新し、尿検査、血球数算定、凝固検査、生化学検査、血漿蛋白、蛋白分画検査、HbA1c、イムノアッセイ、免疫血清、輸血関連検査、微生物検査及び生理検査の調査を実施しております。本研究会は、臨床検査における精度管理の質的向上と啓発を図る事を目的としております。この主旨をご理解いただき、今後ともご協力いただけますよう重ねてお願い申し上げます。

敬具

2021 年 9 月

九州臨床検査精度管理研究会

精度管理調査・研究会について

- 【目的】 臨床検査における精度管理の向上と啓発を図ることを目的としております。
- 【対象】 この調査・研究会は九州全県下の各官公私立病院・診療所・検査施設、医師会臨床検査センターおよび登録衛生検査所を対象として行います。
- 【入力サイト】 以下のサイト(Web 精度管理システム)にて、測定条件・測定値の入力をお願いいたします；  
<https://seidokanri.kyushuqc.com/shisetsu/>
- 【報告締切】 **2021 年 9 月 17 日(金)締切厳守**  
測定条件・測定値等は Web 精度管理システムへ入力していただきます。  
上記システムへアクセスの際は施設 No.とパスワードが必要です。施設 No.とパスワードは、参加登録後に事務局より送信する「施設登録完了メール」にてご案内しております。
- 【集計結果】 各施設より回答された成績を集計解析後、結果を回答施設に報告します。
- 【報告会】 下記日程にて研究会の報告会を開催します。  
2022 年 3 月 6 日(日) 九州大学医学部 百年講堂 予定  
計画の変更等が発生いたしましたら、弊社 Web サイト(<http://www.kyushuqc.com/>)にて随時告知いたしますので、適宜ご確認ください。
- 【その他】 輸血検査参加施設向けの「輸血検査精度管理参加施設アンケート調査」は、報告締め切りまでに Web 精度管理システムにて回答入力してください。
- 【問合せ先】 九州臨床検査精度管理研究会 事務局 担当：田村 千恵  
FAX：092-642-5772 E-mail: [secretariat@kyushuqc.com](mailto:secretariat@kyushuqc.com)

## 配布試料取り扱い上の注意事項

- ご注意 1： 各試料は患者プール血清より作製したものですので、感染性の危険があるものとして取り扱いおよび廃棄については、厳重なる注意をして下さい。
- ご注意 2： 試料 8、34 で血球数算定の集計を行います。試料はヒト新鮮血ですので、試料が到着した日に血球数算定の測定を行って下さい。

## <生化学部門>

### 【生化学検査】

- 試料 1、3 は凍結液状試料です。  
試料 1、3 は到着直後に測定できない場合はディープフリーザーに保存し、測定時に水道水で完全に溶解してから転倒混和し、冷蔵庫内で1時間放置後3時間以内に測定してください。  
再凍結保存は避けてください。
- 脂質は試料 1、3 の2試料を測定して下さい。
- 電解質は試料 1、3 の2試料を測定して下さい。

#### ≪トライアル測定のご案内≫

今年度、NH<sub>3</sub>測定をトライアル実施することとなりました（評価は行いません）。参加案内での連絡ができず申し訳ございませんが、ぜひ測定・測定値入力の際お願いいたします。  
機器、試薬および標準物質につきまして、「その他」を選択された場合は、具体的な名称を「データ入力」ページ下部のコメント欄にご記載ください。

### 【血球数算定・HbA1c】

- 試料 5 は HbA1c 用全血試料です。到着後速やかに測定して下さい。  
測定前に室温にもどし、それぞれの測定機器の条件で使用して下さい。測定機器によっては、検体と管理試料を溶血させる試薬が異なる場合があるのでご注意ください。  
不明な点は測定機器の販売・製造元に確認して下さい。
- 試料 8 は血球数算定と HbA1c の全血試料が 1mL 入っています。2～8℃に保存し、血球数算定は到着後直ちに測定して下さい。測定前に室温にもどし、よく攪拌して、そのまま使用して下さい。
- 試料 34 は血球数算定の全血試料が 1 mL 入っています。2～8℃に保存し、到着後直ちに測定して下さい。測定前に室温にもどし、よく攪拌して、そのまま使用して下さい。

#### ○ HPLC 法での不安定型 HbA1c 除去方法

##### ・アークレイ社製の機器・試薬

##### <1>HPLC 法

##### 1) HA-8160、8170 の機種

検体を手希釈測定する場合、希釈後すぐに溶血モードで測定してください。

##### 【希釈して測定する場合】

サンプルカップに試料 5 $\mu$ L、希釈液（溶血洗浄液）1mL（201 倍目安）を加え、よく混合して測定してください。測定結果における A0 ピークのエリア値がおおよそ 25,000～50,000 の間に入っていることを確認し、範囲より乖離している場合は希釈率を再調整してください。

##### 2) HA-8180 以降の機種

検体を手希釈測定する場合、希釈後すぐに溶血モードで測定してください。

##### 【希釈して測定する場合】

サンプルカップに 5 $\mu$ L、希釈液（溶血洗浄液）0.5mL（101 倍目安）を加え、よく混合して測定してください。測定結果における A0 ピークのエリア値がおおよそ 25,000～60,000 の間に入っていることを確認し、範囲より乖離している場合は希釈率を再調整してください。

##### <2>酵素法

##### 1) CinQ A1c の場合

精製水を用いて試料を 26 倍目安で希釈してください。緩やかに混合し、溶血したことを確認してから使用してください。Hb 濃度は 90 $\mu$ mol/L 付近であることを確認し、大

大きく乖離している場合は希釈率を再調整してください。

## ・東ソー社製の機器

### 1) HLC-723 G7 以降の機種

採血管での自動測定、及び検体を用手法にて希釈後の測定、いずれの場合も不安定型 HbA1c は分析機のカラムで分離され、自動的に除去されます。

#### 【希釈して測定する場合】

試料をサンプルカップに **5 $\mu$ L** 分注してから、希釈液（溶血洗浄液）を **1mL（201 倍目安）** となるように加え、良く混合し測定してください。測定結果に Area High（サンプルが濃すぎる）や、Area Low（サンプルが薄すぎる）の表示がないことを確認してください。表示がある場合には、希釈倍率を調整してください。

また、溶血検体測定モードで全血試料を直接測定するとカラムが使用できなくなる事があります。充分注意して下さい。以下の T-Area の目標値を参照ください。

T-Area 目標値：	HLC-723 G7：	900～1800
	G8,9,X：	1000～2000
	G11：	500～1500

## 【蛋白分画検査】

- 試料 6 は、蛋白分画用液状試料です。蛋白分画は試料 1、6 の 2 試料を測定して下さい。  
試料 1、試料 6 の結果報告の際、診療科へのコメントを“診療科へのコメント”覧に記載してください。  
試料 6 の各濃度は、総蛋白(8.0 g/dl)、アルブミン(3.6 g/dl)、IgG(3,042 mg/dL)、IgA(188 mg/dL)、IgM(67 mg/dL)、C3(76 mg/dL)、C4(11 mg/dL)でした。

## 【尿検査】

- 試料 9、10 は試料安定性を確保するため凍結した尿検査用試料です。溶解し室温に戻し、よく攪拌し速やかに測定して下さい。
- 尿沈渣フォトサーベイは、画像・設問とも Web 精度管理システム上に掲載いたします。Web 精度管理システム上でご確認いただき、ご回答ください。

## 【血漿蛋白】

- 試料 12、13 は免疫グロブリン、補体、RF 測定用液状試料です。  
フィブリン様の析出物などが認められた場合は、一般的な血清分離用の遠心機で構いませんので、3000rpm x5min または 2000rpm x10min 程度遠心し、清浄な部分を用いて検査をして下さい。

## 【凝固検査】

- PT、APTT、Fib とともに日常法で測定して下さい。
- PT は秒、%、INR をそれぞれ入力して下さい。APTT は秒、Fib は mg/dL で入力して下さい。
- 試料 31、32 は凝固検査用試料です。凍結乾燥粉末で内部は真空となっています。  
静かにゴムキャップを持ち上げ、空気を徐々に入れ常圧にしてから外して下さい。
- 試料 31、32 に蒸留水 1mL を加えて溶解し、室温で 30 分放置します。  
溶解後は測定まで冷所(2～8℃)に保存し 3 時間以内に測定して下さい。  
測定機器のトラブルで時間経過が生じた場合は事務局までご連絡下さい。
- 測定機器、測定試薬はプルダウンリストより選んで下さい。その他を選んだ場合は製品名、メーカー名を明記して下さい。

## <血清部門>

### 【イムノアッセイ】

- 試料 15、16 は凍結液状試料です。到着直後に測定できない場合はディープフリーザーに保存し、測定時に水道水で完全に融解してから転倒混和し、冷蔵庫内で1時間放置後3時間以内に測定してください。再凍結保存は避けてください。  
融解後にフィブリン様の析出物などが認められた場合、一般的な血清分離用の遠心機で構いませんので、3000rpm x5min または 2000rpm x10min 程度遠心し清浄な部分を用いて検査をしてください。
- 院内で検査を実施されていない場合は外注検査の結果を報告されてもかまいません。(試料 15, 16)

### 【免疫血清】

- 試料 41、42 は梅毒TP抗体測定用試料で冷蔵液状試料です。到着後すぐに測定できない場合は冷蔵庫に保存し、転倒混和後測定して下さい。
- 試料 43、44 はHBs抗原、HCV抗体測定用試料で凍結乾燥試料です。蒸留水 1.0mL で溶解して下さい(振らないこと。緩やかに転倒混和してゴムキャップに付着している内容物も溶解して下さい)。到着直後に測定できない場合は冷蔵以下にて保存し、測定時に蒸留水で完全に融解してから転倒混和し、冷蔵庫内で1時間放置後3時間以内に測定してください。
- 試薬名・機器名は、プルダウンリストから選択して下さい。機器メーカーの頭文字を入力するとプルダウンが選択できます。
- 定性の入力は「陰性」「陽性」「判定保留」「その他」をプルダウンリストより選択して下さい。また、「判定保留」「その他」を選択した場合は「備考」欄にその理由を入力して下さい。
- 判定結果に対しての評価を実施いたします。評価基準は以下のようになります。

A：正解	陽性・陰性の判定が正しくできている。
B：許容範囲	判定保留等
C：非許容範囲	測定値とそれより導かれる判定結果に乖離が見られる。 カットオフ値と判定結果に乖離が見られる等
D：不正解	陽性・陰性の判定が正しくできていない。
E：評価対象外	※ 評価コメント参照

### 【輸血関連検査】

- 試料 21-A は想定患者血清、21-B は 想定患者 3%アルセバー血球浮遊液、22-A、22-B、22-C は 供血血液セグメントチューブです。
- 今年度より業務時間内、時間外の区別はありません。これまで二方法で報告されていた施設は、業務時間内の方法、もしくは、業務で多く使用する方法などでの回答をお願いします。
- 試料 51 は福岡県医師会精度管理調査にご参加の施設のみ測定して下さい。(ABO血液型、RhD血液型検査試料です)

#### <検査方法>

試料 21 で血液型検査と不規則抗体検査を実施して下さい。また試料 22-A、22-B、22-C (RBC-LR2 単位製剤に相当) とのクロスマッチを実施して下さい。結果は、輸血検査結果記入のすべて各欄にあるプルダウンリストから選択して下さい。

なお、検体作成には細心の注意をはらっていますが、フィブリン析出や溶血時には遠心・洗浄等行ってから使用して下さい。

ABO 及び RhD 血液型反応は、反応強度欄より凝集の強さを選択して下さい。

不規則抗体の反応強度は最も強い反応を示した血球の強さを選択して下さい。

不規則抗体判定「陽性」で抗体同定不参加施設は同定抗体名欄に「不参加」を選択して下さい。

報告方法の詳細につきましては、参加施設ログイン画面（施設 ID・パスワード入力画面）下の「マニュアル」に掲載しております、参加施設サブシステム手順書をご参照ください。

- ※ Web 精度管理システムのホーム画面（施設 ID・パスワード入力後のページ）に、輸血検査精度管理参加施設向けのアンケート調査を用意しております。輸血検査の精度管理に参加した施設は、必ず上記アンケートにご回答お願いいたします。

## <生理検査部門>

### 【生理検査】

- 生理検査フォトサーベイは、画像・設問とも Web 精度管理システム上に掲載いたします。Web 精度管理システム上でご確認いただき、ご回答ください。

## <サーベイ実施方法及び注意事項>

### 【参加項目の確認】

- 参加登録時に申込した項目のみ測定条件・回答入力出来ます。  
参加登録した項目と異なる場合は、九州臨床検査精度管理研究会事務局までご連絡をお願い致します。

### 【測定条件・測定値入力】

- 測定条件・測定値等は、Web 精度管理システムに直接ご入力いただきます。  
なお、今年度システムの刷新に伴い、測定条件の入力（試薬、測定方法、標準物質等）についてはご入力いただく必要がございます（\*のついた項目は入力必須）。  
来年度以降は前年度のデータを踏襲できる予定でございますので、何卒ご了承の程お願いいたします。
- 測定条件・測定値入力の詳細につきましては、参加施設ログイン画面（施設 ID・パスワード入力画面）下の「入力マニュアル」をご参照ください。
- 測定単位は指定となりました。測定結果入力時にご留意ください。
- 測定値は、Web 精度管理システム上で指定されている桁数で入力して下さい。
- 機器名については、機器メーカー名を選択後、プルダウンリストより選択してください。  
プルダウンリストには別添の「臨床検査精度管理調査測定装置コード表（2021年6月）」に記載されている機器名が登録されております。

## <評価について>

### 1. 生化学項目

- A) ワーキンググループ各施設の施設間 2SD、
- B) 日本臨床化学会のガイドラインに則した  $B_A\%$  (上限 5%)
- C) 各項目の最小報告値

上記のうち最も大きいものを目標範囲とし評価します。

HbA1c は生理的変動幅についての報告などから目標値  $\pm 0.2\%$  とし評価します。

測定原理別に区分した SDI (Standard Deviation Index) を報告いたしますので、参考評価として下さい。

### 2. 凝固項目

- 1. PT(INR)は、試薬別に加え、ISI 値を「メーカー設定値採用分」と「自施設にて設定分」とに分け、評価します。
- 2. APTT、Fib については、試薬別で評価します。
- 3.  $\pm 3SD$  以内は評価 A、評価 A 以外は評価 D とします。
- 4. 3 項目共に、評価対象は施設数 10 以上とします。

### 3. 一般 (尿)、免疫血清、感染症、イムノアッセイ、輸血

- ① イムノアッセイ項目 (腫瘍マーカー・内分泌・IgE) は、専用試薬・汎用試薬を製造しているメーカーが試料毎の目標値をつけ、参加施設の測定値を目標値  $\pm 10\%$  で評価します。
- ② 報告書では上記項目についての統計結果を報告し、回答状況や問題点の解析をいたします。



### ◎ 調査項目一覧表 (1/3)

各項目の測定試料は、○印の付いている番号の試料を測定して下さい。

調査項目		試料番号					
		1 (冷凍)	3 (冷凍)	5 (冷蔵)	6 (冷蔵)	8 (冷蔵)	34 (冷蔵)
生化学検査	Glu	○	○				
	TB	○	○				
	DB	○	○				
	Na	○	○				
	K	○	○				
	Cl	○	○				
	Ca	○	○				
	IP	○	○				
	Fe	○	○				
	Mg	○	○				
	UN	○	○				
	Cr	○	○				
	UA	○	○				
	TC	○	○				
	TG	○	○				
	HDL-C	○	○				
	LDL-C	○	○				
	AST	○	○				
	ALT	○	○				
	ALP	○	○				
	LD	○	○				
	CK	○	○				
	γ-GT	○	○				
	AMY	○	○				
ChE	○	○					
TP	○	○					
Alb	○	○					
CRP	○	○					
NH <sub>3</sub> 《トリアル》	○	○					
蛋白分画検査	ALB%	○			○		
	α1-G	○			○		
	α2-G	○			○		
	β1-G	○			○		
	β2-G	○			○		
	γ-G	○			○		
HbA1c				○		○	

## ◎ 調査項目一覧表 (2/3)

各項目の測定試料は、○印の付いている番号の試料を測定して下さい。

調査項目		試料番号					
		8 (冷蔵)	34 (冷蔵)	9 (冷凍)	10 (冷凍)	12 (冷蔵)	13 (冷蔵)
血球数算定	WBC	○	○				
	RBC	○	○				
	Hb	○	○				
	Ht	○	○				
	MCV	○	○				
	MCH	○	○				
	MCHC	○	○				
	BA%	○	○				
	EO%	○	○				
	LY%	○	○				
	MO%	○	○				
	NEU%,GRA%	○	○				
	PLT	○	○				
尿検査	尿蛋白定性・半定量			○	○		
	尿糖定性・半定量			○	○		
	尿潜血定性・半定量			○	○		
	尿蛋白定量			○	○		
	尿糖定量			○	○		
	尿沈渣 (フォト)	(精度管理システム上にてフォト公開)					
血漿蛋白	IgG					○	○
	IgA					○	○
	IgM					○	○
	C3					○	○
	C4					○	○
	RF					○	○

### ◎ 調査項目一覧表 (3/3)

各項目の測定試料は、○印の付いている番号の試料を測定して下さい。

調査項目		試料番号					
		15 (冷凍)	16 (冷凍)	21 (冷蔵)	22 (冷蔵)	51(血球) (冷蔵)	51(血漿) (冷蔵)
イムノアッセイ	β2-MG	○	○				
	IgE	○	○				
	フェリチン	○	○				
	CEA	○	○				
	AFP	○	○				
	CA19-9	○	○				
	PSA	○	○				
	CA125	○	○				
	TSH	○	○				
	FT3	○	○				
	FT4	○	○				
	インスリン	○	○				
輸血関連	血液型検査			○	○	△	△
	不規則抗体検査			○	○		
	交差適合試験			○	○		

\* 試料 51 は福岡県医師会精度管理調査にご参加の施設のみご報告して下さい。

調査項目		試料番号					
		31 (冷蔵)	32 (冷蔵)	41 (冷蔵)	42 (冷蔵)	43 (冷蔵)	44 (冷蔵)
凝固検査	PT(%)	○	○				
	PT(秒)	○	○				
	PT(INR)	○	○				
	APTT	○	○				
	Fib	○	○				
免疫血清	梅毒 TP			○	○		
	HBs					○	○
	HCV					○	○
生理検査・心電図		(精度管理システム上にてフォト公開)					

精度管理調查  
各種一覽  
(生化学部門)

## 【生化学検査】

No	項目名	単位	測定方法名
1	Glu	mg/dL	ドライケミストリー その他 HK 法 GOD 法 GOD 電極法 GK 法 GDH 法
2	TB	mg/dL	酵素法 バナジン酸法 ドライケミストリー その他
3	DB	mg/dL	酵素法 バナジン酸法 ドライケミストリー その他
4	Na	mmol/L	非希釈法 希釈法 ドライケミストリー その他
5	K	mmol/L	非希釈法 希釈法 ドライケミストリー その他
6	Cl	mmol/L	非希釈法 希釈法 ドライケミストリー その他
7	Ca	mg/dL	電極法 酵素法 ドライケミストリー その他 クロロホスホナゾⅢ法 アルセナゾⅢ法 OCPC 法 NM-BAPTA 法 MXB 法
8	IP	mg/dL	酵素法 モリブデン酸・UV法 モリブデン・ブルー法 ドライケミストリー その他

No	項目名	単位	測定方法名
9	Fe	μg/dL	フェロジン法 バツフェナントロリン法 ドライケミストリー その他 Nitroso-PSAP 法 Ferene 色素法
10	Mg	mg/dL	色素法 酵素法 ドライケミストリー その他
11	UN	mg/dL	ドライケミストリー その他 インドフェノール法 アンモニア未消去 アンモニア消去法
12	Cr	mg/dL	酵素法 ドライケミストリー その他 Jaffe 法
13	UA	mg/dL	ドライケミストリー その他 ウリカーゼ UV 法 ウリカーゼ POD 法
14	TC	mg/dL	ドライケミストリー その他 COD-POD 法 CDH-UV 法
15	TG	mg/dL	酵素比色法【未消去法】 酵素比色法【消去法】 酵素 UV 法【消去法】 ドライケミストリー その他
16	HDL-C	mg/dL	直接法（積水メディカル） 直接法（その他） 選択的抑制法（ミナリスメディカル） 選択消去法（富士フイルム和光純薬） リントングステン酸・マグネシウム塩沈殿法 ドライケミストリー その他
17	LDL-C	mg/dL	直接法（積水メディカル） 直接法（その他） 選択的可溶化法（ミナリスメディカル） 選択消去法（富士フイルム和光純薬） その他
18	AST	U/L	ドライケミストリー その他 POP・TOOS 法 JSCC 法 IFCC 法

No	項目名	単位	測定方法名
19	ALT	U/L	ドライケミストリー その他 POP・TOOS 法 JSCC 法 IFCC 法
20	ALP	U/L	ドライケミストリー その他 JSCC 法【EAE 緩衝液】 IFCC 法【AMP 緩衝液】
21	LD	U/L	ドライケミストリー その他 Wroblewski 法【P→L】 JSCC 法【L→P】 IFCC 法【L→P】
22	CK	U/L	ドライケミストリー その他 JSCC 法 IFCC 法
23	γ-GT	U/L	ドライケミストリー その他 JSCC 法
24	AMY	U/L	従来法【ベンジル-G5-pNP】 従来法【4,6 エチリデン-G7-pNP】 ドライケミストリー その他【G3-CNP】 JSCC 法【ベンジル-G5-pNP】 JSCC 法【Gal-G5-pNP】 JSCC 法【Gal-G2-CNP】 JSCC 法【G5-CNP】 JSCC 法【G3-CNP】 JSCC 法【4,6 エチリデン-G7-pNP】
25	ChE	U/L	ドライケミストリー その他【ブチリルチオコリン】 その他 JSCC 法【ベンゾイルチオコリン】 JSCC 法【p-ヒドロキシベンゾイルコリン】 JSCC 法【5-メチル-2 テノイルチオコリン】 JSCC 法【2,3-ジメトキシベンゾイルチオコリン】
26	TP	g/dL	ビューレット法 その他 ドライケミストリー
27	Alb	g/dL	ドライケミストリー その他 BCP 法 BCP 改良法 BCG 法

No	項目名	単位	測定方法名
31	HbA1c	%	HPLC 法 その他 酵素法 免疫比濁法
32	CRP	mg/dL	免疫比濁法 ラテックス比濁法 ラテックス比ろう法 ドライケミストリー その他
33	NH <sub>3</sub> 《トリアル》	μg/dL	酵素法 ドライケミストリー法 その他



## 【血漿蛋白】

No	項目名	単位	測定方法名
33	IgG	mg/dL	免疫比濁法（汎用機器） 免疫比濁法（専用機器） 免疫比ろう法 ラテックス比ろう法 その他
34	IgA	mg/dL	免疫比濁法（汎用機器） 免疫比濁法（専用機器） 免疫比ろう法 ラテックス比ろう法 その他
35	IgM	mg/dL	免疫比濁法（汎用機器） 免疫比濁法（専用機器） 免疫比ろう法 ラテックス比ろう法 その他
36	C3	mg/dL	免疫比濁法（汎用機器） 免疫比濁法（専用機器） 免疫比ろう法 その他
37	C4	mg/dL	免疫比濁法（汎用機器） 免疫比濁法（専用機器） 免疫比ろう法 その他
38	RF	IU/mL	免疫比濁法（汎用機器） ラテックス比濁法（汎用機器） ラテックス比濁法（専用機器） ラテックス比ろう法 その他

## 【検量方法】

項目名	検量方法名
生化学検査 血漿蛋白	溶媒ベース水溶液の標準物質を使用（表示値で使用）
	血清ベースの標準液を使用（表示値で使用）
	血清ベースの標準液を使用（表示値以外で使用）
	市販管理血清などを使用（表示値以外で使用）
	市販管理血清などを使用（表示値で使用）
	溶媒ベース水溶液の標準物質を使用（表示値以外で使用）
	その他
HbA1c	メーカー指定／NGSP 準拠
	メーカー指定／日本糖尿病学会(JDS)準拠
	メーカー独自標準品
	その他
	メーカー指定以外／NGSP 準拠

※ 相関から求めた係数、系列病院で合わせるための係数を乗じている場合は表示値以外の中から選んでください

**【血球数算定】**

No.	項目名	単位名
29	WBC	$10^3/\mu\text{L}$
	RBC	$10^6/\mu\text{L}$
	Hb	g/dL
	Ht	%
	MCV	fL
	MCH	pg
	MCHC	%
	PLT	$10^3/\mu\text{L}$
	NEU%,GRA%	%
	LY%	%
	MO%	%
	EO%	%
	BA%	%

※ 測定単位は指定となっているので、報告時にはご注意ください。

## 【尿検査】

	尿半定量結果値
尿蛋白	± : 15mg/dL (10~20mg/dL)
	1+ : 30mg/dL (30~70mg/dL)
	2+ : 100mg/dL (100~200mg/dL)
	3+ : 300mg/dL (300~600mg/dL)
	4+ : 1000mg/dL 以上
尿糖	± : 50mg/dL (30~50mg/dL)
	1+ : 100mg/dL (70~100mg/dL)
	2+ : 250mg/dL (150~250mg/dL)
	2+ : 300mg/dL (ロシュのみ)
	3+ : 500mg/dL (300~500mg/dL)
	3+ : 1000mg/dL (ロシュのみ)
	4+ : 1000mg/dL 以上
尿潜血	± : 0.03mg/dL
	1+ : 0.06mg/dL (0.06~0.1mg/dL)
	2+ : 0.15mg/dL (0.15~0.5mg/dL)
	3+ : 0.75mg/dL (0.70mg/dL 以上)

※シーメンス HCD の試験紙は尿潜血検査に関してヘモグロビン濃度を併記していないため、定性値をもとに選択してください。

### ○ 尿蛋白定量

入力欄	詳細
分析手技 (測定方法)	用手法(分光光度計)
	自動分析機
機器名	機器メーカーを選択後、プルダウンリストより選択してください
標準物質の 由来	人血清
	人アルブミン
	牛アルブミン
	その他

### ○ 尿糖定量

入力欄	詳細
分析手技 (測定方法)	用手法(分光光度計)
	自動分析機
機器名	機器メーカーを選択後、プルダウンリストより選択してください

【凝固検査】

項目名	試薬名	メーカー名
PT(%)	コアグジェネシス PT	LSI メディエンス
	コアグチェック (MDT)	MDT
	ヒーモスアイエル PT・フィブリノゲン	アイ・エル・ジャパン
	ヒーモスアイエル PT・フィブリノゲン HS PLUS	アイ・エル・ジャパン
	ヒーモスアイエル PT・フィブリノゲン リコンビナント	アイ・エル・ジャパン
	ヒーモスアイエル リコンビプラスチン	アイ・エル・ジャパン
	ドライヘマト PT	エイアンドティー
	コアグサーチ PT	エイアンドティー
	デイドイノビン	シスメックス
	トロンボチェック PT	シスメックス
	トロンボチェック PT プラス	シスメックス
	トロンボレル S	シスメックス
	レボヘム PT	シスメックス
	その他	その他
	CRB.トロンボプラスチンD	パシフィックヘモスタシス
	コバス t システム PT Rec	ロシュ・ダイアグノスティックス
	ニコプラスチン	三光純薬
	リオプラスチン	持田製薬
	コアグピア PT-Liquid	積水メディカル
	コアグピア PT-N	積水メディカル
	日立分析装置 3500 用 コアグピア PT-N	積水メディカル
	シンプラスチン HTF	ミナリスメディカル
	シンプラスチン エクセル	ミナリスメディカル
	シンプラスチン エクセル S	ミナリスメディカル
STA ネオプラスチン R	富士レビオ	
STA 試薬シリーズ PT	富士レビオ	
ネオプラスチン プラス	富士レビオ	

項目名	試薬名	メーカー名
PT(秒)	コアグジュネシス PT	LSI メディエンス
	コアグチェック (MDT)	MDT
	ヒーモスアイエル PT・フィブリノゲン	アイ・エル・ジャパン
	ヒーモスアイエル PT・フィブリノゲン HS PLUS	アイ・エル・ジャパン
	ヒーモスアイエル PT・フィブリノゲン リコンビナント	アイ・エル・ジャパン
	ヒーモスアイエル リコンビプラスチン	アイ・エル・ジャパン
	ドライヘマト PT	エイアンドティー
	コアグサーチ PT	エイアンドティー
	デイドイノビン	シスメックス
	トロンボチェック PT	シスメックス
	トロンボチェック PT プラス	シスメックス
	トロンボレル S	シスメックス
	レボヘム PT	シスメックス
	その他	その他
	CRB.トロンボプラスチンD	パシフィックヘモスタシス
	コバス t システム PT Rec	ロシュ・ダイアグノスティックス
	ニコプラスチン	三光純薬
	リオプラスチン	持田製薬
	コアグピア PT-Liquid	積水メディカル
	コアグピア PT-N	積水メディカル
	日立分析装置 3500用 コアグピア PT-N	積水メディカル
	シンプラスチン エクセル	ミナリスメディカル
	シンプラスチン エクセル S	ミナリスメディカル
	シンプラスチン HTF	ミナリスメディカル
	ネオプラスチン プラス	富士レビオ
	STA ネオプラスチン R	富士レビオ
STA 試薬シリーズ PT	富士レビオ	

項目名	試薬名	メーカー名
PT(INR)	コアグジェネシス PT	LSI メディエンス
	コアグチェック (MDT)	MDT
	ヒーモスアイエル PT・フィブリノゲン	アイ・エル・ジャパン
	ヒーモスアイエル PT・フィブリノゲン HS PLUS	アイ・エル・ジャパン
	ヒーモスアイエル PT・フィブリノゲン リコンビナント	アイ・エル・ジャパン
	ヒーモスアイエル リコンビプラスチン	アイ・エル・ジャパン
	コアグサーチ PT	エイアンドティー
	ドライヘマト PT	エイアンドティー
	レボヘム PT	シスメックス
	デイドイノビン	シスメックス
	トロンボチェック PT	シスメックス
	トロンボチェック PT プラス	シスメックス
	トロンボレル S	シスメックス
	その他	その他
	CRB.トロンボプラスチンD	パシフィックヘモスタシス
	コバスト システム PT Rec	ロシュ・ダイアグノスティックス
	ニコプラスチン	三光純薬
	リオプラスチン	持田製薬
	コアグピア PT-Liquid	積水メディカル
	コアグピア PT-N	積水メディカル
	日立分析装置 3500 用 コアグピア PT-N	積水メディカル
	シンプラスチン HTF	ミナリスメディカル
	シンプラスチン エクセル	ミナリスメディカル
	シンプラスチン エクセル S	ミナリスメディカル
	STA 試薬シリーズ PT	富士レビオ
	STA ネオプラスチン R	富士レビオ
	ネオプラスチン プラス	富士レビオ

項目名	試薬名	メーカー名
APTT	コアグジェネシス APTT	LSI メディエンス
	ヒーモスアイエル シンサシル APTT	アイ・エル・ジャパン
	ヒーモスアイエル APTT-SP	アイ・エル・ジャパン
	コアグサーチ APTT	エイアンドティー
	ドライヘマト APTT	エイアンドティー
	アクチンF S L	シスメックス
	レボヘム APTT SLA	シスメックス
	データファイ APTT	シスメックス
	データファイ APTT (FS)	シスメックス
	トロンボチェック APTT	シスメックス
	トロンボチェック APTT (S)	シスメックス
	トロンボチェック APTT-SLA	シスメックス
	パトロンチン SL	シスメックス
	その他	その他
	コバスト システム APTT HS	ロシュ・ダイアグノスティックス
	コバスト システム APTT LS	ロシュ・ダイアグノスティックス
	コバスト システム APTT MS	ロシュ・ダイアグノスティックス
	コアグピア APTT-N	積水メディカル
	日立分析装置 3500 用 コアグピア APTT-N	積水メディカル
	プラテリン LII	ミナリスメディカル
	プラテリン LSII	ミナリスメディカル
PTT 試薬「FR」	富士レビオ	
STA 試薬 セファスクリーン(APTT)	富士レビオ	
STA 試薬シリーズ APTT	富士レビオ	



項目名	試薬名	メーカー名
Fib	コアグジェネシス Fbg	LSI メディエンス
	ヒーモスアイエル PT・フィブリノゲン HS PLUS	アイ・エル・ジャパン
	ヒーモスアイエル フィブ・C (II)	アイ・エル・ジャパン
	ヒーモスアイエル リコンビプラスチン	アイ・エル・ジャパン
	ヒーモスアイエル PT・フィブリノゲン リコンビナント	アイ・エル・ジャパン
	ヒーモスアイエル Fib	アイ・エル・ジャパン
	ヒーモスアイエル PT・フィブリノゲン	アイ・エル・ジャパン
	コアグサーチ Fib	エイアンドティー
	ドライヘマト Fib	エイアンドティー
	マルチフィブリンU	シスメックス
	データファイ フィブリノゲン	シスメックス
	トロンボチェック・Fib	シスメックス
	トロンボチェック・Fib (L)	シスメックス
	N-アッセイ T I A F i b ニットーポー	ニットーポー
	コバストシステム フィブリノーゲン	ロシュ・ダイアグノスティックス
	コアグピア Fbg	積水メディカル
	日立分析装置 3500用 コアグピア Fbg	積水メディカル
	フィブリクイック MDA	ミナリスメディカル
	トリニクロット フィブリノーゲンキット	ミナリスメディカル
	STA リキッド-Fib	富士レビオ
	STA 試薬シリーズ フィブリノーゲンII 「FR」	富士レビオ
	フィブリプレスト AII	富士レビオ

### ○血液凝固分析機器

機器メーカーを選択後、プルダウンリストより選択してください。

精度管理調查  
各種一覽  
(血清部門)

## 【免疫血清 HBs 抗原 測定試薬一覧】

試薬名	測定方法名	メーカー名
アーキテクト・HBsAgQT・アボット	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
Alinity HBsAg QT・アボット	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
バイオクリット-HBs	イムノクロマト法	アドテック
ダイナスクリーン HBsAg 2 Plus	イムノクロマト法	アリーア メディカル
ダイナスクリーン HBsAg II	イムノクロマト法	アリーア メディカル
バイダスアッセイキット HBs 抗原 II	蛍光酵素免疫測定法	ビオメリュー・ジャパン
アキュラシード HBs 抗原	化学発光酵素免疫測定法	富士フイルム和光純薬
スフィアライト HBs 抗原	化学発光酵素免疫測定法	富士フイルム和光純薬
エスプライン HBsAg	イムノクロマト法	富士レビオ
ルミパルス II HBsAg (G1200)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルス II HBsAg (S,G600 II)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルス HBsAg-HQ (G1200)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルス HBsAg-HQ (S,G600 II)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルスプレスト HBsAg	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルスプレスト HBsAg-HQ	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ステイシア CLEIA HBs 抗原	化学発光酵素免疫測定法	LSI メディエンス
クイックチェイサー-HBsAg	イムノクロマト法	ミズホメディ
イムノフローラ HB s Ag	酵素免疫測定法	小野薬品
ビトロス HBs 抗原 ES	化学発光酵素免疫測定法	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス
エクルーシス試薬 HBsAg II quant II (e411.e601.e602)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
エクルーシス試薬 HBsAg II quant II (e801)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
エクルーシス試薬 HBsAg II (e411.e601.e602)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
エクルーシス試薬 HBsAg II (e801)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
エンザイグノスト HBsAg6.0	酵素免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
ケミルミ HBs 抗原 II (アテリカ)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
ケミルミ HBs 抗原 II (ケンタウルス)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
クイックビーズ HBs 抗原	逆受身粒子凝集法	シノテスト
その他	その他	その他
HISCL HBsAg 試薬	化学発光酵素免疫測定法	シスメックス
イムニス HBAgEIA	酵素免疫測定法	特殊免疫研究所
マイセル II HBsAg	逆受身赤血球凝集法	特殊免疫研究所
ST E テスト 「TOSOH」 II (HBsAg)	蛍光酵素免疫測定法	東ソー

## 【免疫血清 HCV 抗体 測定試薬一覧】

試薬名	測定方法名	メーカー名
Alinity HCV・アボット	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
アーキテクト・HCV・アボット	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
バイダス アッセイキット HCV 抗体	酵素免疫測定法	ビオメリュー・ジャパン
オーソ HCV Ab PA テスト II	受身粒子凝集法	富士レビオ
ルミパルス HCV (G1200)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルス HCV (S,G600 II)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルス II オーソ HCV (G1200)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルス II オーソ HCV (S,G600 II)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルスプレスト HCV	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルスプレストオーソ HCV	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
エバテスト HCVAb	蛍光免疫測定法	日水製薬
ビトロス HCV 抗体	化学発光酵素免疫測定法	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス
オーソ・HCV Ab LPIA テスト III	ラテックス比濁法 (専用機器)	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス
オーソ・クイックチェイサーHCV Ab	イムノクロマト法	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス
エクルーシス試薬 Anti-HCV II (e411.e601.e602)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
エクルーシス試薬 Anti-HCV II (e801)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
アキュラシード HCV	化学発光酵素免疫測定法	三洋化成
アキュラシード HCV [II]	化学発光酵素免疫測定法	三洋化成
スフィアライト HCV 抗体	化学発光酵素免疫測定法	三洋化成
ケミルミ HCV 抗体(アテリカ)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
ケミルミ HCV 抗体(ケンタウルス)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
HISCL HCV Ab II 試薬	化学発光酵素免疫測定法	シスメックス
HISCL HCV Ab 試薬	化学発光酵素免疫測定法	シスメックス
その他	その他	その他
ST E テスト「TOSOH」II (HCVA b)	蛍光酵素免疫測定法	東ソー

## 【免疫血清 梅毒 (TP 抗体) 測定試薬一覧】

試薬名	測定方法名	メーカー名
Alinity TPAb・アボット	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
アーキテクト・TPAb・アボット	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
ダイナスクリーン TPAb	イムノクロマト法	アリーア メディカル
イムノティクルス オート TP2	ラテックス比濁法 (汎用機器)	エイアンドティー
イムノティクルス オート 3 TP	ラテックス比濁法 (汎用機器)	エイアンドティー
スフィアライト TP	化学発光酵素免疫測定法	富士フィルム和光純薬
エスプライン TP	イムノクロマト法	富士レビオ
セロディア-TP	受身赤血球凝集法	富士レビオ
セロディア-TP・PA	受身粒子凝集法	富士レビオ
ルミパルス II TP-N (S,G600 II)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルスプレスト TP	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
梅毒 HA 抗原	受身赤血球凝集法	富士レビオ
ラピディアオート TP	ラテックス比濁法 (汎用機器)	富士レビオ
ルミパルス II TP-N (G1200)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
LPIA・TP テスト	ラテックス比濁法 (専用機器)	LSI メディエンス
エルピアエース TP 抗体	ラテックス比濁法 (汎用機器)	LSI メディエンス
クイックチェイサーTPAb	イムノクロマト法	ミズホメディ
TP クロマト (KW)	イムノクロマト法	ミズホメディ
ラナT P オート	ラテックス比濁法 (汎用機器)	日本化薬
ビトロス TP 抗体	化学発光酵素免疫測定法	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス
エクルーシス試薬 Anti-TP(e411.e601.e602)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
エクルーシス試薬 Anti-TP(e801)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
コバスシステム用メディエース TPLA	ラテックス比濁法 (専用機器)	積水メディカル
RDS 用メディエース TPLA	ラテックス比濁法 (汎用機器)	積水メディカル
メディエース T P L A	ラテックス比濁法 (汎用機器)	積水メディカル
LASAY オート TPAb	ラテックス比濁法 (汎用機器)	シマ研究所
ケミルミ TP 抗体(梅毒)(アテリカ)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベ어링)
ケミルミ TP 抗体(梅毒) (ケンタウルス)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベ어링)
アキュラスオート TP 抗体 (梅毒) -A	ラテックス比濁法 (汎用機器)	シノテスト
その他	その他	その他
HISCL TPAb 試薬	化学発光酵素免疫測定法	日本凍結乾燥研究所
エルジア・FS-1200 用 TP オート・F (KW)	蛍光酵素免疫測定法	日本凍結乾燥研究所
TP オート・F (KW)	蛍光酵素免疫測定法	日本凍結乾燥研究所
ST E テスト「TOSOH」II (TPAb)	蛍光酵素免疫測定法	東ソー

## 【イムノアッセイ $\beta$ 2-MG 測定試薬一覧】

試薬名	測定方法名	メーカー名
エルピアエース $\beta$ 2M II	化学発光酵素免疫測定法	LSI メディエンス
エルピアエース $\beta$ 2M(S) II	蛍光酵素免疫測定法	LSI メディエンス
イムノティクルス オート $\beta$ 2-m	その他	エイアンドティー
NA-ラテックス $\beta$ 2-マイクログロブリン II	ラテックス比濁法 (汎用機器)	シーメンス(デイドベーリング)
アメリカ CH $\beta$ 2-マイクログロブリン (B2M)	ラテックス比濁法 (汎用機器)	シーメンス(デイドベーリング)
フレックスカートリッジ $\beta$ 2-マイクログロブリン V	ラテックス比濁法 (専用機器)	シーメンス(デイドベーリング)
その他	免疫比ろう法	その他
BMG-ラテックス X1 「生研」	ラテックス比濁法 (汎用機器)	デンカ
$\beta$ 2MG-L II オート 「TBA」	ラテックス比濁法 (汎用機器)	デンカ
N-アッセイ LA $\beta$ 2-MG-H II ニットーポー	ラテックス比濁法 (汎用機器)	ニットーポー
バイダス アッセイキット $\beta$ 2-マイクログロブリン	ラテックス比濁法 (汎用機器)	ビオメリユール・ジャパン
IMMAGE イムノケミストリーシステム $\beta$ 2マイクログロブリン (B2MX)試薬	化学発光酵素免疫測定法	ベックマン・コールター
LZ テスト「栄研」 $\beta$ 2-M	ラテックス比ろう法	栄研化学
スペリオール BMG-II	ラテックス比濁法 (専用機器)	岸本医科学研究所
ランピア ラテックス $\beta$ 2-マイクログロブリン	ラテックス比ろう法	極東製薬
スフィアライト $\beta$ 2-m	ラテックス比濁法 (専用機器)	三洋化成
AIA-パック CL $\beta$ 2-M	ラテックス比濁法 (汎用機器)	東ソー
ST E テスト 「TOSOH」 II (BMG)	ラテックス比濁法 (汎用機器)	東ソー
LT オートワコー $\beta$ 2m	蛍光酵素免疫測定法	富士フィルム和光純薬
ルミパルス $\beta$ 2M-N (S,G600 II)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルスプレスト $\beta$ 2-M	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルス $\beta$ 2M-N (G1200)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ

## 【イムノアッセイ IgE 測定試薬一覧】

試薬名	測定方法名	メーカー名
イアトロエース I g E II	ラテックス免疫比濁法	LSI メディエンス
イムノキャップ 総IgE	蛍光酵素免疫測定法	サーモフィッシュャーダイアグノスティックス株式会社
ケミルミ IgE	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
シーメンス・イムライズ トータル I g E III	化学発光酵素免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
シーメンス・イムライズ トータル I g E III 2000	化学発光酵素免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
フレックスカートリッジ IgE V	酵素免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
N-ラテックス IgE II	ラテックスネフェロメトリー法	シーメンス(デイドベーリング)
ランリーム I g E	ラテックス免疫比濁法	シスメックス
I g E <sup>TM</sup> L オート「TBA」	ラテックス免疫比濁法	デンカ
IgE <sup>TM</sup> ラテックス「生研」	ラテックス免疫比濁法	デンカ
N-アッセイ LA I g E - S ニットーポー	ラテックス免疫比濁法	ニットーポー
エクルーシス試薬	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
スフィアライト I g E	化学発光酵素免疫測定法	三洋化成
A I A <sup>TM</sup> バックCL I g E	化学発光酵素免疫測定法	東ソー
Eテスト「TOSOH」 I I (I g E I I)	蛍光酵素免疫測定法	東ソー
オリトンIgE「ケミファ」総IgE	EIA 法	日本ケミファ
LT オートワコー IgE	ラテックス免疫比濁法	富士フィルム和光純薬
ルミパルス IgE	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルスプレスト I g E	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ

## 【イムノアッセイ フェリチン 測定試薬一覧】

試薬名	測定方法名	メーカー名
イアトロ フェリチン	ラテックス比濁法 (汎用機器)	LSI メディエンス
Alinity フェリチン・アボット	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
アーキテクト・フェリチン	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
ネスコート GC フェリチン	金コロイド凝集法 (汎用機器)	アルフレッサファーマ
ビトロス フェリチン	化学発光酵素免疫測定法	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス
N-ラテックスフェリチンキット	ラテックス比濁法	シーメンス(デイドベーリング)
ケミルミ フェリチン(ケンタウルス)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
フレックスカートリッジ フェリチン	酵素免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
フレックスカートリッジ フェリチン V	LOCI 法	シーメンス(デイドベーリング)
ケミルミ フェリチン(アテリカ)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
その他	その他	その他
Ferritin-L オート「TBA」N	ラテックス比濁法 (汎用機器)	デンカ
FER-ラテックス NX「生研」	ラテックス比濁法 (汎用機器)	デンカ
FER-ラテックス X2「生研」CN	ラテックス比濁法 (汎用機器)	デンカ
INTEGRA 用 FER-ラテックス X1	ラテックス比濁法 (専用機器)	デンカ
N-アッセイ LA フェリチン	ラテックス比濁法 (汎用機器)	デンカ
N-アッセイ LA FER-S ニットーポー	ラテックス比濁法 (汎用機器)	ニットーポー
バイダスアッセイキット FERRITIN	蛍光酵素免疫測定法	ビオメリュー・ジャパン
アクセス フェリチン	化学発光酵素免疫測定法	ベックマン・コールター
コバス試薬 FERR Gen.4	ラテックス比濁法 (専用機器)	ロシュ・ダイアグノスティックス
エクルーシス試薬フェリチン(e411.e601.e602)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
エクルーシス試薬フェリチン(e801)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
LZ テスト「栄研FER	ラテックス比濁法 (汎用機器)	栄研化学
ランピア ラテックス フェリチン N	ラテックス比濁法 (汎用機器)	極東製薬
スフィアライト フェリチン	化学発光酵素免疫測定法	三洋化成
HISCL フェリチン試薬	化学発光酵素免疫測定法	第一ファインケミカル
ルミノマスター「FER」	化学発光酵素免疫測定法	第一三共ヘルスケア
AIA-バック CL フェリチン	化学発光酵素免疫測定法	東ソー
STE テスト「TOSOH」II (フェリチン)	蛍光酵素免疫測定法	東ソー
LT オートワコー フェリチン	ラテックス比濁法 (汎用機器)	富士フィルム和光純薬
ルミパルス フェリチン-N (G1200)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルス フェリチン-N (S,G600 II)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルスプレスト フェリチン	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
フェリチン テスト「目黒」		目黒研究所



## 【イムノアッセイ CEA 測定試薬一覧】

試薬名	測定方法名	メーカー名
ステイシアCLEIA CEA	化学発光酵素免疫測定法	LSI メディエンス
LPIA・CEA テスト S	ラテックス比濁法 (汎用機器)	LSI メディエンス
Alinity CEA・アボット	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
アーキテクト・CEA・アボット	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
ビトロス CEA	化学発光酵素免疫測定法	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス
HISCL CEA 試薬	化学発光酵素免疫測定法	カイノス
ケミルミ CEA(アテリカ)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
ケミルミ CEA(ケンタウルス)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
その他	その他	その他
バイダス アッセイキット CEA S	酵素免疫測定法	ビオメリュー・ジャパン
アクセス CEA	化学発光酵素免疫測定法	ベックマン・コールター
エクルーシス試薬 CEA II (e411.e601.e602)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
エクルーシス試薬 CEA II (e801)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
アキュラシード CEA	化学発光酵素免疫測定法	三洋化成
スフィアライト CEA (識別記号 B)	化学発光酵素免疫測定法	三洋化成
AIA-パック CL CEA	化学発光酵素免疫測定法	東ソー
STE テスト「TOSOH」II CEA	蛍光酵素免疫測定法	東ソー
ルミパルス CEA-N (G1200)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルス CEA-N (S,G600 II)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルスプレスト CEA	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ

## 【イムノアッセイ AFP 測定試薬一覧】

試薬名	測定方法名	メーカー名
リアゴノスト c AFP	放射性免疫測定法	CISD
ステイシア C L E I A A F P	化学発光酵素免疫測定法	LSI メディエンス
イアトロメイト AFP II	ラテックス比濁法 (汎用機器)	LSI メディエンス
Alinity AFP・アボット	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
アーキテクト・AFP・アボット	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
ビトロス AFP	化学発光酵素免疫測定法	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス
HISCL AFP 試薬	化学発光酵素免疫測定法	カイノス
ケミルミ AFP(アテリカ)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
ケミルミ AFP(ケンタウルス)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
シーメンス・イムライズ AFP IV	化学発光酵素免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
その他	その他	その他
バイダス アッセイキット AFP	蛍光酵素免疫測定法	ビオメリュー・ジャパン
アクセス AFP	化学発光酵素免疫測定法	ベックマン・コールター
エクルーシス試薬 AFP II (e411.e601.e602)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
エクルーシス試薬 AFP II (e801)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
スフィアライト A F P	化学発光酵素免疫測定法	三洋化成
アキュラシード AFP	化学発光酵素免疫測定法	三洋化成
AIA - パック CL AFP	化学発光酵素免疫測定法	東ソー
ST E テスト 「TOSOH」II (AFP)	蛍光酵素免疫測定法	東ソー
ミュータスワコー AFP-L3	LBA 法	富士フィルム和光純薬
ミュータスワコー AFP-L3・i50	LBA 法	富士フィルム和光純薬
ルミパルス AFP-N (G1200)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルス AFP-N (S,G600 II)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルスプレスト AFP	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ

## 【イムノアッセイ CA19-9 測定試薬一覧】

試薬名	測定方法名	メーカー名
ステイシアCLEIA CA19-9	化学発光酵素免疫測定法	LSI メディエンス
Alinity CA19-9 XR・アボット	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
アーキテクト・CA19-9 XR・アボット	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
ビトロス CA19-9	化学発光酵素免疫測定法	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス
HISCL CA19-9II 試薬	化学発光酵素免疫測定法	カイノス
HISCL CA19-9 試薬	化学発光酵素免疫測定法	カイノス
ケミルミ CA19-9(A)(ケンタウルス)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
ケミルミ CA19-9(アテリカ)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
ケミルミ CA19-9(ケンタウルス)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
その他	その他	その他
アクセス GI モニター	化学発光酵素免疫測定法	ベックマン・コールター
エクルーシス試薬 CA19-9II (e411.e601.e602)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
エクルーシス試薬 CA19-9II (e801)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
スフィアライト CA19-9(N)	化学発光酵素免疫測定法	三洋化成
アキュラシード CA19-9	化学発光酵素免疫測定法	三洋化成
AIA-パック CL CA19-9	化学発光酵素免疫測定法	東ソー
ST E テスト「TOSOH」II (CA19-9)	蛍光酵素免疫測定法	東ソー
ルミパルス CA19-9-N (G1200)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルス CA19-9-N (S,G600II)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルスプレスト CA19-9	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ

## 【イムノアッセイ PSA 測定試薬一覧】

試薬名	測定方法名	メーカー名
Alinity PSA・アボット	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
アーキテクト・トータル PSA・アボット	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
ビトロス PSAII	化学発光酵素免疫測定法	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス
HISCL PSA 試薬	化学発光酵素免疫測定法	カイノス
シーメンス・イムライズ HS-PSA II	化学発光酵素免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
シーメンス・イムライズ PSAIII	化学発光酵素免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
フレックスカートリッジ 前立腺特異抗原 TPSA	酵素免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
ケミルミ PSA(アテリカ)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
ケミルミ PSA(ケンタウルス)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
その他	その他	その他
バイダス アッセイキット T P S A	酵素免疫測定法	ビオメリュー・ジャパン
アクセス ハイブリテック PSA	化学発光酵素免疫測定法	ベックマン・コールター
エクレーシス試薬 PSA II (e411.e601.e602)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
エクレーシス試薬 PSA II (e801)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
LZ テスト'栄研PSA	ラテックス比濁法 (汎用機器)	栄研化学
サイアス ラテックス PSA	ラテックス比濁法 (汎用機器)	関東化学
スフィアライト PSA [II]	化学発光酵素免疫測定法	三洋化成
アキュラシード PSA (識別記号 B)	化学発光酵素免疫測定法	三洋化成
ナノピア PSA	ラテックス比濁法 (汎用機器)	積水メディカル
ナノピア PSA-N	ラテックス比濁法	積水メディカル
AIA-パック CL PSA	化学発光酵素免疫測定法	東ソー
STE テスト「TOSOH」II (PSA II)	蛍光酵素免疫測定法	東ソー
ピオキューブ PSA	化学発光酵素免疫測定法	東洋紡
LT オートワコー PSA (2)	ラテックス比濁法 (汎用機器)	富士フィルム和光純薬
ルミパルス PSA-N (G1200)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルス PSA-N (S,G600 II)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルスプレスト PSA	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ

## 【イムノアッセイ CA125 測定試薬一覧】

試薬名	測定方法名	メーカー名
Alinity CA125 II・アボット	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
アーキテクト・CA125 II・アボット	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
ビトロス CA125 II	化学発光酵素免疫測定法	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス
HISCL CA125 II 試薬	化学発光酵素免疫測定法	カイノス
ケミルミ CA125(アテリカ)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
ケミルミ CA125 II(ケンタウルス)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
その他	その他	その他
アクセス OV モニター	化学発光酵素免疫測定法	ベックマン・コールター
エクレーシス試薬 CA125 II (e411.e601.e602)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
エクレーシス試薬 CA125 II (e801)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
スフィアライト CA125 (識別記号 W)	化学発光酵素免疫測定法	三洋化成
アキュラシード CA125	化学発光酵素免疫測定法	三洋化成
AIA-バック CL CA125	化学発光酵素免疫測定法	東ソー
ST E テスト「TOSOH」II (CA125)	蛍光酵素免疫測定法	東ソー
ルミパルス CA125 II (G1200)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルス CA125 II (S,G600 II)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルスプレスト CA125 II	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ

## 【イムノアッセイ TSH 測定試薬一覧】

試薬名	測定方法名	メーカー名
ステイシア CLEIA TSH	化学発光酵素免疫測定法	LSI メディエンス
Alinity TSH・アボット	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
アーキテクト・TSH	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
ビトロス TSH	化学発光酵素免疫測定法	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス
ケミルミ TSHII(ケンタウルス)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
ケミルミ TSHIIIウルトラ(アテリカ)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
ケミルミ TSHIIIウルトラ(ケンタウルス)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
フレックスカートリッジ TSH(EIA)	酵素免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
フレックスカートリッジ TSHV(LOCI)	LOCI 法	シーメンス(デイドベーリング)
HISCL TSH 試薬	化学発光酵素免疫測定法	シスメックス
その他	その他	その他
バイダス アッセイキット TSH	蛍光酵素免疫測定法	ビオメリュー・ジャパン
アクセス TSH (3rd IS )	化学発光酵素免疫測定法	ベックマン・コールター
エクルーシス試薬 TSH(e411.e601.e602)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
エクルーシス試薬 TSH(e801)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
AIA-パック CL TSH	化学発光酵素免疫測定法	東ソー
ST E テスト「TOSOH」II (TSH)	蛍光酵素免疫測定法	東ソー
スフィアライト TSH III(B)	化学発光酵素免疫測定法	富士フィルム和光純薬
アキュラシード TSH	化学発光酵素免疫測定法	富士フィルム和光純薬
ルミパルス TSH-III (G1200)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルス TSH-III (S,G600 II)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルスプレスト TSH	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ

## 【イムノアッセイ FT3 測定試薬一覧】

試薬名	測定方法名	メーカー名
ステイシア CLEIA FT3	化学発光酵素免疫測定法	LSI メディエンス
Alinity フリーT3・アボット	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
アーキテクト FT3・アボット (6pt)	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
アーキテクト・フリーT3 (2pt)	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
ビトロス FT3	化学発光酵素免疫測定法	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス
ケミルミ FT3(アテリカ)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
ケミルミ FT3(ケンタウルス)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
フレックスカートリッジ FT3V(LOCI)	LOCI 法	シーメンス(デイドベーリング)
HISCL FT3 試薬	化学発光酵素免疫測定法	シスメックス
その他	その他	その他
バイダス アッセイキット FT3	蛍光酵素免疫測定法	ビオメリュー・ジャパン
アクセス FreeT3	化学発光酵素免疫測定法	ベックマン・コールター
エクルーシス試薬 FT3III(e801)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
エクルーシス試薬 FT3III(e411.e601.e602)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
スフィアライト FT3-(S) (識別記号 W)	化学発光酵素免疫測定法	三洋化成
アキュラシード FT3	化学発光酵素免疫測定法	三洋化成
AIA-パック CL FT3	化学発光酵素免疫測定法	東ソー
ST E テスト 「TOSOH」 II (iFT3)	蛍光酵素免疫測定法	東ソー
ルミパルス FT3-III (G1200)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルス FT3-III (S,G600 II)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルスプレスト FT3	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ

## 【イムノアッセイ FT4 測定試薬一覧】

試薬名	測定方法名	メーカー名
ステイシア CLEIA FT4	化学発光酵素免疫測定法	LSI メディエンス
Alinity フリーT4・アボット	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
アーキテクト・FT4・アボット	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
ビトロス FT4	化学発光酵素免疫測定法	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス
ケミルミ E-FT4(アテリカ)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
ケミルミ E-FT4(ケンタウルス)	化学発光免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
フレックスカートリッジ FT4(EIA)	酵素免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
フレックスカートリッジ FT4V(LOCI)	LOCI 法	シーメンス(デイドベーリング)
HISCL FT4 試薬	化学発光酵素免疫測定法	シスメックス
その他	その他	その他
バイダス アッセイキット FT4N	蛍光酵素免疫測定法	ビオメリュー・ジャパン
アクセス FreeT4	化学発光酵素免疫測定法	ベックマン・コールター
エクルーシス試薬 FT4III(e801)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
エクルーシス試薬 FT4III(e411.e601.e602)	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
スフィアライト FT4-(S) (識別記号 C)	化学発光酵素免疫測定法	三洋化成
アキュラシード FT4	化学発光酵素免疫測定法	三洋化成
アキュラシード FT4 (識別記号 B)	化学発光酵素免疫測定法	三洋化成
AIA-パック CL FT4	化学発光酵素免疫測定法	東ソー
ST E テスト「TOSOH」II (FT4)	蛍光酵素免疫測定法	東ソー
ルミパルス FT4-N (G1200)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルス FT4-N (S,G600 II)	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルスプレスト FT4	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ



## 【イムノアッセイ インスリン 測定試薬一覧】

試薬名	測定方法名	メーカー名
アーキテクト・インスリン	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
インスリン・アボット (A l i n i t y)	化学発光免疫測定法	アボットジャパン
ビトロス インスリン	化学発光酵素免疫測定法	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス
シーメンス・イムライズ インスリン II	化学発光酵素免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
シーメンス・イムライズ インスリン II 2000	化学発光酵素免疫測定法	シーメンス(デイドベーリング)
H I S C L インスリン試薬	化学発光酵素免疫測定法	シスメックス
ランリーム I n s u l i n	ラテックス免疫比濁法	シスメックス
エルジア・F-インスリン (ネオ)	EIA 法	シスメックス
LASAY オート インスリン	ラテックス凝集免疫比濁法	シマ研究所
その他	その他	その他
アクセス インスリン	化学発光酵素免疫測定法	ベックマン・コールター
エクルーシス試薬	電気化学発光免疫測定法	ロシュ・ダイアグノスティックス
サイアス INSULIN II	ラテックス免疫比濁法	関東化学
スフィアライト インシュリン [II]	化学発光酵素免疫測定法	三洋化成
アキュラシード インスリン	化学発光酵素免疫測定法	三洋化成
ノルディア インスリン	ラテックス免疫比濁法	積水メディカル
AIA-パックCL インスリン	化学発光酵素免疫測定法	東ソー
Eテスト「TOSOH」II (IRI)	蛍光酵素免疫測定法	東ソー
ケミルミ インスリン (ADVIA 用)	化学発光免疫測定法	ミナリスメディカル
ケミルミ インスリン (アテリカ)	化学発光免疫測定法	ミナリスメディカル
ルミパルス インシュリン-N	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ
ルミパルスプレスト インシュリン	化学発光酵素免疫測定法	富士レビオ

試薬メーカー  
一覧

メーカー名
CISD
LSI メディエンス
MDT
アークレイ
アイ・エル・ジャパン
アドテック
アボットジャパン
アリーア メディカル
アルフレッサファーマ
エイアンドティー
オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス
オリエンタル酵母工業
カイノス
キヤノンメディカルシステムズ
サーモフィッシュャーダイアグノスティックス株式会社
サカエ
シーメンス(デイドベーリング)
シスメックス
シノテスト
シマ研究所
セロテック
その他
テクノメディカ
デンカ
ニッターボー
ニプロ
パシフィックヘモスタシス
パナソニック ヘルスケア
ピオメリユール・ジャパン
ベックマン・コールター
ホリバ(堀場製作所)
ミズホメディ
ユーエムエー
ラジオメータートレーディング
ロシュ・ダイアグノスティックス

メーカー名
栄研化学
関東化学
岸本医科学研究所
極東製薬
三光純薬
三洋化成
三和化学
持田製薬
自家調製
小野薬品
常光
積水メディカル
第一ファインケミカル
第一三共ヘルスケア
東ソー
東京貿易メディス
東洋紡
特殊免疫研究所
日水製薬
日本ケミファ
日本バイオラッド
日本ビーシージーサプライ
日本化薬
日本光電
日本電子
日本凍結乾燥研究所
日立
ミナリスメディカル
富士フィルムメディカル
富士フィルム和光純薬
富士レビオ
扶桑薬品
明治製薬
目黒研究所